



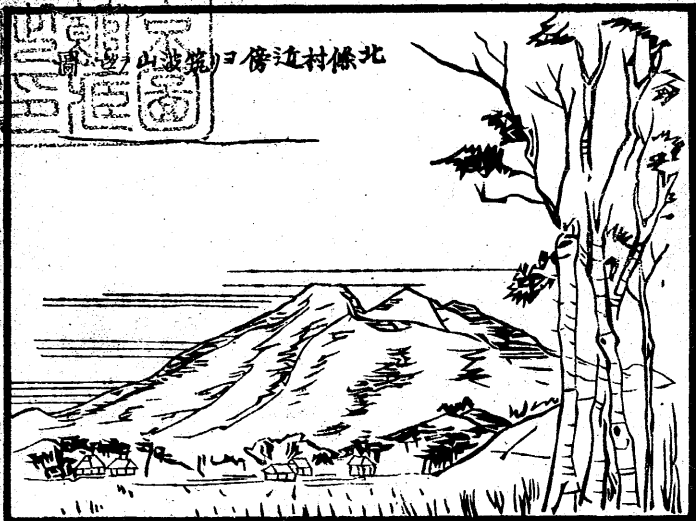
B

7

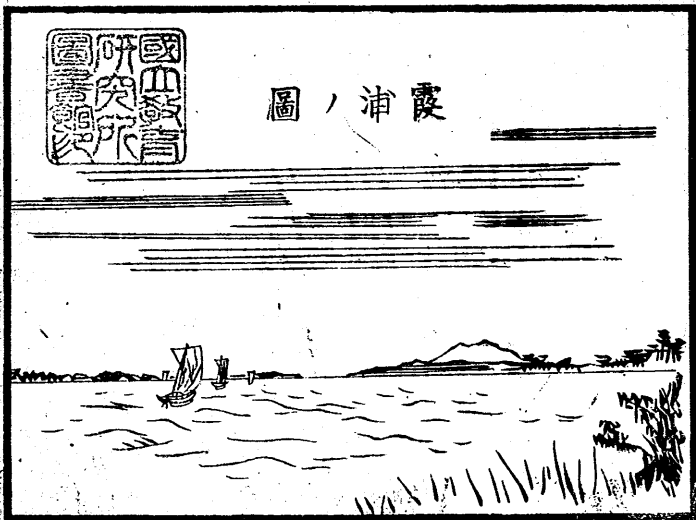
10 12



東國圖書



北條村邊日(築波山)



霞浦ノ圖

國山教育
研究會
圖書部

山口常太郎編輯

茨城地誌

明治十四年
一月出版

二書房合梓

大洗磯崎ノ景



水戸城ノ圖

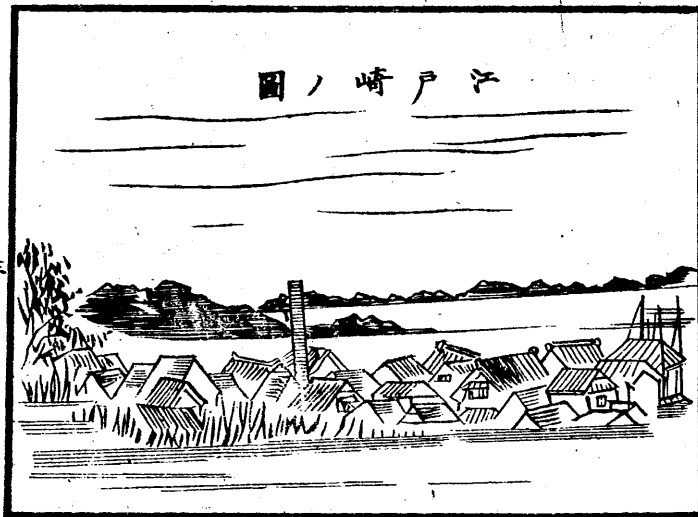
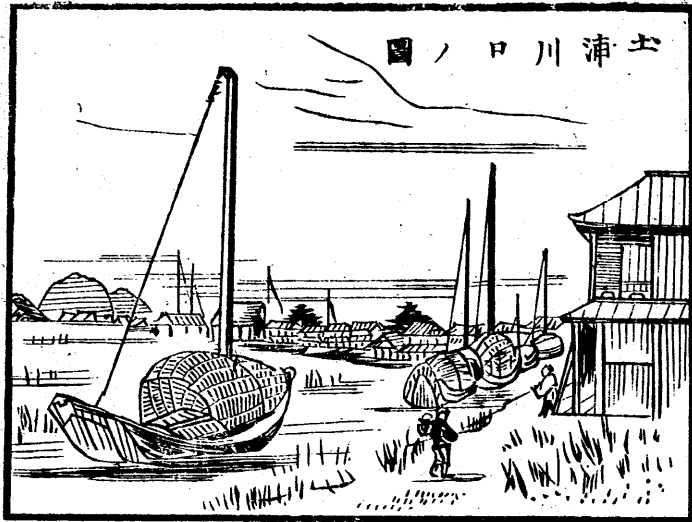


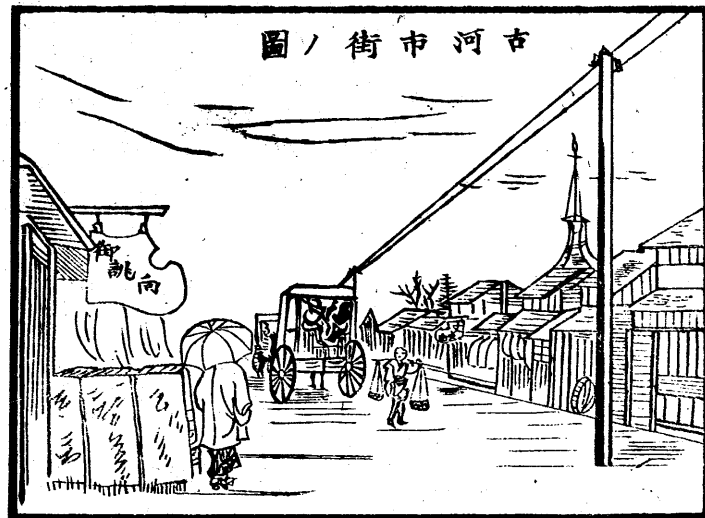
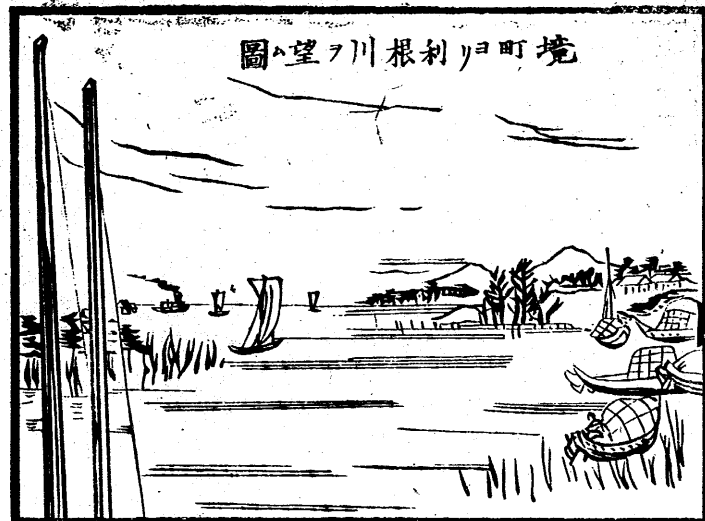
四度ノ瀑布



常葉公園眺望ノ圖







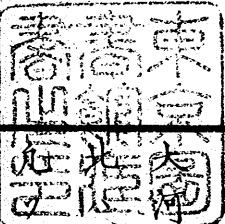
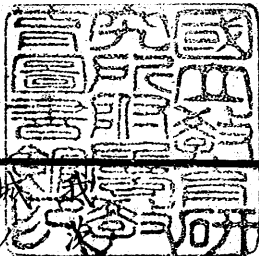
茨城地誌

山口常太郎 編輯

總論

城縣ハ、東海道ノ東北端ニ位シ、其廳ハ、東茨城縣ニ在リテ、東京ヲ距ル一、凡ソ三十一里、常陸全國、及ビ下總ノ一隅ヲ管ス、

東ハ、太平洋ニ面シ、南ハ、霞浦ノ末流、及ビ利根ノヲ以テ、千葉ト所管ヲ分チ、西ハ、下野ニ界シ、磐城ニ接ス、其幅員凡ソ三百五十方里、人口八十六萬八千六百餘アリ、



上書...

常陸國

東茨城 西茨城 那珂 久慈 多賀 鹿島

行方 新治 信太 河内 筑波 真壁

下總國

結城 岡田 豊田 猿島 西葛飾 北相馬

管内、山ノ最モ高キモノハ、筑波ニシテ、筑波真壁

新治ノ三郡ニ跨リ、~~巖~~峰相對シテ峙立シ、西ヲ男

體、東ヲ女體ト稱ス、直立二千二百二十六尺アリ、

其脉北走シテ、足尾、加波、雨引ノ諸山トナリ、遠ク

下野ノ境ニ連ル、山上ニ筑波ノ神社アリ、山下ニ

筑波ノ市街アリ、其名勝、葉山、里龜岡、女男、川等ハ、
永ク人ノ稱スル所タリ、

河ノ最モ長キモノハ、利根ニシテ、其源ヲ上野ノ

文殊山ニ發シ、西葛飾ノ中田ニ至リ、始メテ我管

地ニ入ル、是ヨリ赤堀川ヲ分流シ、本流ハ、權現堂

ト稱シ、關宿ニ至リ、江戸川ヲ分チ、又逆川ト稱シ

テ、赤堀川ト合シ、諸沼ノ水ヲ受ケ、鬼怒蠶養ノ兩

川ヲ容レ、東南ニ赴キ、霞浪逆ニ湖ノ末流ニ會シ

テ、鮎子、港ニ注グ、原委通ジテ七十里、其瀾處ハ、二

十五町ニ至ル、此河ハ、皇國第一ノ大河タルヲ以

テ、又坂東太郎ノ稱アリ、
 湖ノ最モ大ナルモノハ、霞浦ナリ、此湖ハ、皇國第
 二ノ大湖ニシテ、東ハ、一面行方郡ヲ涵シ、北ハ、新
 治ノ郡角ヲ夾ミ、分レテ兩派トナリ、右派ハ、即チ
 西浦ニシテ、又高濱入ト稱シ、左方ハ、速ク土浦ノ
 市街ニ達ス、南ハ、信太、河内ノ二郡ヲ浸シテ、古渡
 入ノ一派ヲ起ス、東南ノ一角、行方ノ半堀ニ至リ、
 其水窄リテ、一條ノ河流トナリ、横利根川ヲ合セ、
 東南流シテ、北浦及ビ利根ノ末流ニ會シ、浪逆浦
 トナリ、益東南行シテ、東海ニ入ル、東西七里、南北

六里三十町、周回凡ソ三十六里、水味清淡ニシテ、
 各種ノ魚類ヲ産ス、

常陸國

東茨城郡

東南ハ、海及ビ鹿嶋行方、新治ニ接シ、西北ハ、西茨
 城、那珂ノ二郡ニ連ル、此郡ハ、舊、西茨城ト共ニ一
 郡ナリシガ、明治十一年、郡區ノ定マルニ及ンデ、
 分チテ東西二郡トナセリ、
 那珂川ハ、斜ニ北境ヲ流レテ、郡界ヲ為シ、園部

川ハ、新治郡ヨリ來リ、南境ヲ環繞シテ、小川村ニ至リ、西浦ニ入ル、即チ古ノ大谷川ナリ、巴川ハ、二源アリ、一ハ西茨城ノ岩間ヨリ發シ、一ハ西郷地ノ西ヨリ出デ、世樂村ニ至リ、相會シテ、斜メニ東南ニ赴キ、鹿島行方ノ間ヲ經テ、北浦ニ注グ、
 涸沼ハ、一名ヲ海老澤沼ト云フ、周回九ソ七里、其中央ヲ以テ、鹿島ト界ヲ分テリ、千波沼ハ、水戸ノ南ニ在リ、周回殆ト二里、西ニ常葉公園アリ、東ニ吉田神社アリテ、風景頗ル明媚ナリ、
 水戸ハ、今縣廳ノ在ル所ニシテ、陸前ノ官道ニ

係リ、那珂川其北ヲ流レ、千波沼其南ヲ涵シ、裁判所、師範學校、中學校、濟病院、又ビ郡役所等アリテ、街衢壯麗、道路洞通、人口一万九千餘アリ、其繁華實ニ國中ノ冠タリ、
 公園ハ、廳ノ西、常葉邨ニ在リ、前ハ千波ニ臨ミ、後ハ丘陵ヲ負ヒ、中ニ層樓ヲ起シ、環ラシ植ユルニ、梅樹數百ヲ以テス、花時ノ風景頗ル愛ス可シ、
 磯濱ハ、一ノ好漁場ニシテ、頗ル繁華ヲ占ム、其東角ハ、大洗岬ニシテ、地ニ大洗神社アリ、大已

貴少彦名ノ二神ヲ祀ル、此地長松山ヲ圍ミ、風
濤岸ヲ啗ム、實ニ東海ノ絶勝ナリ、

物産ハ、鐵、錫等ノ鑛屬、紫石、砥石等ノ石材、煙草、桑、
茶、楮、生絲、紙類、鮭、鯉、干鰯、魚粕、魚油、鹽、海藻等ナリ、

西茨城郡

東ハ、東茨城ニ接シ、南ハ、新治、真壁ニ隣リ、西北ハ、
羣山重疊シテ、下野ノ境ニ連レリ、

佛頂山ハ、西境ニ聳エ、其脈西岐シ、西ニ走ルモノ
ハ、門毛山下ナリ、南ニ赴クモノハ、斷續シテ筑波
ノ山脈ニ連ル、吾國南臺ノ二山ハ、新治ノ郡界ヲ

限リ、朝房山ハ、北部ニ蟠リ、其脈西北行シテ、金山
峠トナル、共ニ郡中ノ高峯ナリ、

笠間ハ、今郡役所ノ在ル所ニシテ、水戸ヲ距ル
一、凡ソ六里、舊、牧野氏ノ沼下タリ、其城趾ハ、佐
白山ニ在リ、山上ニ佐志能神社ヲ祀ル、

実戸ハ、今太田町、平町ノ二トナル、此地ハ、松平
氏ノ藩管ニシテ、小繁華ノ地ナリ、

物産ハ、鐵、錫、硯材及ビ茶葉等ナリ、

那珂郡

東南ハ、大洋及ビ東茨城ニ接シ、西ハ、下野ニ交ハ

リ、北ハ、久慈川ニ沿フテ、久慈、多賀ニ連ル、地勢東部ハ、平坦ニシテ、西部ハ、山岳峻峻ナリ、鷲子山ハ、西境ニ屹立シ、其脈蜿蜒、常野ヲ限り、其東ニ陰陽山アリテ、共ニ郡中ノ高山ナリ、那珂川ハ、其上流ヲ那須川ト云フ、下野ノ男鹿沼ニ發シ、本郡ノ南界ニ沿ヒ、那珂、湊ニ注グ、原委通ジテ四十二里、其瀾處ハ、二町ニ過グ、北地ノ運輸概便ヲ此水ニ資ル、河中香魚及ビ鮭ヲ産ス、其他玉川、小川等アレド、皆細流ナリ、此郡南北ニ大河ヲ帶ブルヲ以テ、渡津數所アリ、

枝川ハ、那珂ニ臨ミテ、濱街道ニ係リ、青柳、額田ハ、共ニ白河路ニシテ、青柳ハ那珂ニ枕ミ、額田ハ久慈ニ枕ノリ、那珂、湊ハ、水戸ヲ距ル三里、那珂川ノ海口ニ在リ、灣内水深クシテ、碇泊ニ宜シ、陸羽ノ船舶上國ニ往來スルモノ、必ズ錨ヲ此ニ投ジテ、風潮ヲ候フ、市街ハ、方一里餘ニシテ、其人口ハ、凡ソ八千二百餘アリ、静酒列ノ兩社ハ、今共ニ縣社ニ列ス、静ハ、同名ノ村ニ在リテ、手力雄命ヲ祭り、酒列ハ、平磯村

久慈郡志
二書房合梓

ニ在リテ、東茨城ノ大洗ト其祭神ヲ同フス、大宮ハ、楮茶ノ利、頗ル盛ニ、菅谷ハ、郡役所ノ設アルヲ以テ、其名共ニ顯ル、

物産ハ、煙草、桑、茶、楮、西内紙、生絲及ビ鮭等ナリ、

久慈郡

東ハ、多賀及ビ海ニ接シ、南ハ、那珂ニ交リ、西北ハ、下野、磐城ノ二國ニ隣リシ、地勢ハ、久慈川ヲ以テ、東西ヲ分チ、三面山岳重疊シテ、唯南一面ク、較平坦ナリ、八溝山ハ、郡ノ極北ニ位シ、下野、磐城ニ跨リ、其脈

二條ニ分レ、一ハ花立、高笹ノ兩山トナリテ東走シ、一ハ、取上、水無ノ二嶺トナリテ西走ス、

高辻、花瓶、尺丈ノ諸山ハ、西ニ屏列シテ、下野ノ境ヲ限リ、鍋足、東金砂、國見ノ諸岳ハ、東ニ綿亘シ、太田ノ北ニ至リテ止ミ、其中間ノ一列ハ、四度、月居、男體ノ諸峯ニシテ、久慈川ニ浴ヒテ、南下シ、西金砂山ニ連ル、

高鈴山ハ、多賀ノ郡界ニ峙チ、其脈南走シテ、真弓山トナリ、直ニ海濱ニ至リテ盡ク、其盡頭ハ、即チ石名坂ニシテ、管内最大ノ坂路ナリ、

久慈川ハ、八溝山ニ發シ、磐城ノ白河郡ヲ過ギ、本郡ニ入り、南行シテ各所ノ小流ヲ容レ、更ニ東南ニ斜行シ、久慈村ニ至リテ、海ニ入ル、原委通ジテ二十四里、

里川ハ、多賀ヨリ来リ、落合村ニ至リテ、久慈川ニ入ル、水中産スル所ノ香魚甚ク肥膩ニシテ、他川ノ品之ニ敵スルモノナシ、山田川ハ、其源高倉村ニ起リ、南流直下シテ、河合、小島ノ間ニ至リ、久慈川ニ入ル、郡中瀑布多シ、其最モ著ル、モノヲ、四度瀑布ト云

フ、袋田村ニ在リ、高サ四十丈、幅四十一間ニシテ、瀑邊楓樹多ク、秋天最モ觀瀑ニ宜シ、其上流ハ、邱千生瀨、瀑ニシテ、高サ七丈、幅十三間、一至ルト云フ、又東河内ノ玉簾禪寺ニ瀑アリ、玉簾ト云フ、其源高鈴山ニ發シ、其下流ハ、里川ニ入ル、高サ五丈八尺ニシテ、幅五間アリ、

太田ハ、方今郡治ノ在ル所ニシテ、郡中ノ最繁華ヲ占ム、北地ノ物産、皆此ニ集リ、商賈富庶、市場殷賑、地勢ハ、山脈ノ開クル處ニ當リ、前ハ萬頃ノ平疇ニ俯シ、眺望極メテ佳ナリ、

大子ハ、山岳ノ間ニ介リテ、一ノ市街ヲナセリ、之ヲ郡北繁華ノ地トス

物産ハ、笹、紅葉霜降、鼈甲等ノ斑石、燧石、煙草、桑、茶、楮、紙類、蒟蒻、鰻等ナリ、

多賀郡

多賀郡ハ、地形三角状ヲナシ、北ハ一帯ノ山脈、磐城ノ境ヲ限リ、東ハ大洋ニ面シ、西ハ久慈ト犬牙相接シ、地勢高峻、坂路頗ル多シ、北境ニ花園山アリ、其脈兩岐シ一ハ東走シテ、勿來ノ關トナリ、一ハ西行シテ、續石、三鈷室ノ兩山

トナル、西境ニ豎割山アリ、其脈南走シテ、高鈴山ニ接ス、其前面ニ神峰アリ、亦一ノ峻峯ナリ、勿來關ハ、海邊ニ在リ、福島ト所管ノ分ル、處ニシテ、一名ヲ蒟蒻多關ト云フ、其磐城蒟蒻多郡ニ接スルヲ以テナリ、

里川ハ、郡ノ北境ナル三鈷室山ヨリ發シ、南シテ、大管、小管兩村ノ間ヨリ、久慈郡ニ入ル、大北川ハ、君田邨ノ邊ヨリ發シ、東流シテ磯原村ニ至リ、海ニ入ル、其南ニ並行シテ、花貫川アリ、豎割山ヨリ出デ、島名村ニ至リ、海ニ入ル、

手綱ハ、舊松岡藩ト稱シ、水戸ノ傳相中山氏ノ城下タリ、其海濱ハ、白沙青松相映ジテ、風光頗ル愛ス可シ、

介川、川尻、高萩等ハ、皆官道中ノ小市街ニシテ、高萩ハ、今郡役所ノ設ケアリ、

平瀨ハ、勿来ニ近ク、灣内廣深ナラズト雖、隣國磐城ノ海濱、繫船場ニ乏キヲ以テ、東航ノ船舶多ク此ニ泊ス、

物産ハ、大塚、小豆島、小津田諸村ノ石炭採出頗ル多ク、其他燧石、煙草、桑、茶、鱈等亦此郡ノ名産ナリ、

鹿島郡

北ハ、東茨城ニ接シ、東面ハ、即チ鹿島浦ニシテ、東航最險ノ處タリ、南角ハ、東下村ノ波崎ニ至リ、利根ノ末流ヲ隔テ、鉾子港ト相對シ、西ハ、浪逆北浦ヲ兩湖ヲ限リ、一部僅ニ行方ニ正接ス、凡ソ此海濱ハ、斥鹵ニシテ耕種ニ適セス、北部ハ、荒原多ク、唯沿湖ノ地ノミ、頗ル膏沃ナリ、
砂山ハ、郡ノ南端ニ在リ、滿山赤砂ニシテ、甚ダ高カラズト雖、近海ノ行舟、皆之ヲ標トス、
北浦ハ、本郡ト行方トノ間ニ介リ、東西一里、南北

六里、周回凡ソ一拾五里、其水ハ、南シテ霞浦ノ餘流ヲ受ケ、浪逆浦ニ合シテ、利根川ニ入ル、
酒沼ハ、北隅ニ在リテ、東茨城ト郡界ヲナシ、神池ハ、南端ニ在リテ、其下流ハ、直ニ利根川ニ入ル、即チ古ノ輕池ナリ、

官中村ハ、單ニ鹿島ト稱ス、神社ヲ以テ顯ル、其地ハ、方一里ヲ過ギ、人口ハ凡ソ一千五百餘アリ、其神社ハ、官幣大社ニシテ、武甕槌神ヲ祀リ、經津主、天兒屋ノ二神ヲ配祀ス、其創立ハ、神武天皇ノ元年ニ係ルト云フ、祠頭ハ、老木陰鬱ト

シテ、益神威ノ尊嚴ヲ覺フ、高天原、要石御手洗等ハ、共ニ本社ノ名勝ナリ、其攝社ヲ息柘神社ト云フ、久那斗神ヲ祀リ、近傍息柘村ニ在リ、浪逆ノ水濱ニ臨ミテ、亦有名ノ勝地タリ、

鉾田ハ、北浦ノ北涯ニ在リテ、運漕頗ル便ナリ、物産ハ、干鰯、魚粕、魚油、海藻及ビ諸海魚等ナリ、

行方郡

北ハ、東半鹿島ニ接シ、西半東茨城ニ交ハリ、東面ハ、北浦、浪逆浦ヲ隔テ、鹿島郡ト相望ミ、西南ノ一部ハ、霞浦ノ末流ニ臨ミテ、下總ノ香取郡ニ接

近シ、西ハ霞浦ヲ隔テ、新治、信太ノ兩郡ニ向ヒ、湖畔ノ土ハ灌漑頗ル便ニシテ、最モ耕種ニ宜シト云フ、

郡中ニ、玉清井、無梶河、鴨野等アリテ、皆日本武尊東巡ノ舊蹟タリト雖モ、今ハ唯土人ノ口碑ニ存スルノミ、

麻生、牛堀兩地ノ間ニ村アリ、富田ト稱ス、即チ古ノ香澄郷ニシテ、湖水ノ名、是ヨリ起レリト云フ、此郡ハ、三面皆湖ニ瀕スルヲ以テ、津渡甚ダ多シ、西部ニ、玉造アリ、東部ニ、山田、延方アリテ、延方ハ、

康島ニ詣ルノ要津ナリ、

潮來ハ、郡中最繁華ノ地ニシテ、古之ヲ板久驛ト云フ、青樓水ニ枕シ、舟楫常ニ往來シ、人口凡ソ三千四百餘アリ、

麻生ハ、新莊氏ノ舊治下タルヲ以テ顯レ、牛堀ハ、好泊舟地タルヲ以テ聞エ、共ニ郡中小繁華ノ地ナリ、

物産ハ、各種ノ水鳥、鯉、鯽、白魚、公魚、鰻、櫻、鰯等ナリ、

新治郡

北東ハ、東西茨城ニ包マレ、南ハ、東半霞浦ニ縁シ、

西半信太、河内ノ兩郡ニ交ハリ、西ハ、南半筑波ト
 互ニ羸輸ヲ争ヒ、北半筑波ノ山脈ヲ以テ、真壁ト
 郡界ヲナシ、地勢平衍、土質甚ダ耕種ニ宜シ
 筑波山ハ、西境ニ屹立シ、足尾、加波ノ兩山其北ニ
 連リ、山勢東ニ轉ジテ、吾國、南臺ノ二山トナリ、西
 茨城ノ界ヲ限レリ、
 筑波ノ餘脈、南ニ入りテ、閑居山トナリ、其傍ニ龍
 神山アリ、共ニ郡ノ中央ニ峙立セル高峰ナリ、
 櫻川ハ、一名ヲ筑波川ト云フ、其源遠ク西茨城ノ
 山口村ニ發シ、真壁筑波ノ兩郡ヲ經テ、土浦ノ南

ニ至リ、霞浦ニ入ル、原委通ツテ十一里、其濶處ハ、
 殆ト四十間ニ及ブト云フ、
 總瀬川ハ、一ニ志筑川ト稱ス、其源ヲ加波山ノ東
 麓ニ發シ、高濱村ニ至リテ、西浦ニ入り、園部川ハ、
 東成井邨ノ邊ヨリ發シ、東茨城ノ郡界ヲ環流シ
 テ、亦西浦ニ入ル、
 步崎一作ルハ、坂村ニ在リ、此地ハ霞浦三又ノ分
 ル、處ニシテ、崎頭ニ觀音佛ヲ安ス、磴道百餘紐
 登臨一望スレバ、以テ全湖ノ勝槩ヲ了スベシ、
 土浦ハ、陸前ノ官道ニ中リ、東京ヲ距ルヲ殆ト

十九里、舊土屋氏ノ城下タリ、其地幅員甚ダ狹
シト、雖モ家屋鱗次シ、人口七千七百ニ餘レリ、
市街ハ霞浦ニ接シ、水陸ノ運輸共ニ便ナリ、
石岡ハ舊府中ト稱シ、松平氏ノ治下タリ、此地
古昔國府ヲ置キシ處ニシテ、天平創立ノ國分
寺、今ニ尚存セリ、地勢高燥、釀酒ヲ以テ名アリ、
街衢方列、人口殆七千、其繁華土浦ト並ヒ稱セ
ラル、
高濱ハ、戀瀬川ノ口ニ在リテ、霞浦ニ臨ミ、運漕
頗ル便利ナリ、

物産ハ、茶、蘭草、生絲、酒、醬油、及ヒ各種ノ水鳥、湖魚
等ナリ、

信太郡

北東ハ、共ニ霞浦ノ包ム所トナリ、南ハ、河内ト密
接シ、斜行シテ西北ニ赴キ、西角ハ新治ニ斗入シ、
筑波川ヲ以テ、其界ヲ分ツ、地勢平坦、原野荒蕪ニ
シテ、地質ハ、肥瘠相錯ハレリ、
西部ノ廣原ヲ廣岡原ト云フ、東西凡ソ二里、南北
ハ之ヲ二分ス、中部ノ廣野ハ、阿見原ニシテ、此ヨ
リ原野相連リ、東隅江戸崎ノ邊ニ達ス、

小野川ハ、東西二源アリ、西ハ、河内郡小野寄村ノ邊ヨリ發シ、東ハ、乙戸村ヨリ出デ、島名邸ニ至リ、二流相會シ、郡ノ南界ヲ東流シテ、古渡入ニ注グ、古渡入ハ、即チ古ノ榎浦ナリ、

浮島ハ、遠ク河内ノ東岸ニ横ハリ、地形東西ニ長ク、南北ニ短シ、其周回殆ト四里ニシテ、人口一千六百ニ過ギ、風俗横茂、能ク佃漁ヲ營ム、島邊多ク真珠ヲ産ス、

江戸崎ハ、郡ノ東隅ニ在リテ、市街古渡入ニ臨ミ、運輸ノ便ヲ得タリ、此地ニ郡廳アリテ、本郡

及ビ河内ヲ管ス、

西部ニ荒川、中村アリ、共ニ官道中ノ小市街ナリ、

阿彌神社ハ、西部竹来村ニ在リテ、豊城入彦、命ヲ祭り、楯逢神社ハ、東部木原村ニ在リテ、彦五十狹茅、命ヲ祭ル、共ニ和銅ノ創建ニ係リ、今縣社ニ列ス、

物産ハ、真珠及ビ各種ノ湖魚等ナリ、

河内郡

北東ハ、新治、信太及ビ霞浦ニ接シ、南ハ、下総ニ界

シ、西ハ、筑波郡ニ交ハリ、地勢昆モ平行ニシテ、其沃壤ハ、南方ニ廣シ、

女化原ハ、郡ノ中部ニ在リ、廣袤三里餘、實ニ國中
原野ノ冠タリ、

牛久沼ハ、西南隅ニ在リテ、筑波郡ニ接ス、周回六
里餘、其水ハ、直ニ蠶養川ニ入ル、平須沼ハ、一名ヲ

須賀沼ト云フ、東南隅ニ在リテ、下總ニ隣リシ、其
周回一里ニ餘レリ、

龍^ノ嵯^ハ、土浦ノ南六里ニ在リ、其地下總ニ近接
シ、人口四千二百餘、郡中主眼ノ市街ナリ、

牛久ハ、官道ニ當リ、同名ノ沼ニ枕ハ、此地ハ、山

口氏ノ舊管タルヲ以テ著ル、

物産ハ、桑、茶、綿布、雜菓等ナリ、

筑波郡

東ハ、一凹一凸、新治、河内ニ隣リシ、南西ノ両面ハ

一曲一直、蠶養川ヲ以テ、下總ト界ヲ分チ、北ハ真
壁郡ニ毘連ス、其地勢ハ、概ネ平坦ナリト雖、唯

東北ノ一隅ノミ、頗ル嶮峻ヲ極メタリ、

筑波山ハ、東北ニ聳エ、其脈南ヨリ入リテ、豐^一山^名

小田トナリ、又東ニ轉ジテ、小野、本郷ノ二山トナ

ル、小野ノ半腹ニ激泉アリ、駒瀧ト云フ、本郷山ハ、花崗石ヲ産ス、方今採出頗ル多シ、筑波川ハ、東部ヲ流レテ、新沼ニ入り、蠶養川ハ、西部ヲ流レテ、下總ト境域ヲ分テリ、此二川ノ環流スル處ハ、概テ灌溉ノ便ヲ得テ、沃野本州ノ第一ニ居レリ、

北條ハ、物産ノ集ル所ニシテ、郡中第一ノ繁華ヲ占ム、其人口ハ、凡ソ一千五百餘アリ、谷田部ハ、郡役所ノ設アルヲ以テ、頗ル繁盛ナリ、其他邑閭ノ主眼ナルモノ、東部ニ筑波町、小

田村アリ、西部ニ高道祖吉沼アリ、物産ハ、桑、茶、蚕卵紙、生絲、木綿等ナリ、

眞壁郡

東南ハ、西茨城、新沼、筑波ニ接シ、西北ハ、下總、下野ニ界ス、此郡古ヘ白壁郡ト稱シ、筑波ノ陰ニ在リテ、地勢東部ハ、山岳峻秀、西部ハ、頗ル平行ナリ、筑波山ハ、高ク西南隅ニ聳エ、足尾、加波ノ二山、其後ニ峙チ、共ニ山頂ヲ以テ、郡界ヲナシ、其脈西ニ繞リテ、波隱、雨引ノ二峰トナル、雨引ノ山頂ニ觀音アリ、賽客常ニ絶エズ、

河水三條、郡中ヲ縦貫シテ、皆南方ニ赴ク、東ヲ櫻
川ト稱シ、西茨城ヨリ來リ、本郡ヲ經テ、筑波郡ニ
入ル、西ハ、即チ鬼怒川ニシテ、其中間ハ、蠶養川ナ
リ、蠶養川ハ、其源ヲ下野ノ鹽谷郡ナル、高谷村ニ
發シ、本郡ヲ過ギ、南下シテ常總ノ境ヲナス、
砂沼ハ下妻ノ西、砂沼新田ニ在リ、其周回凡ソ一
里廿町、大寶沼ハ、同名ノ村ニ在リ、周回三里餘ニ
シテ、其下流ハ、絲依川トナリ、鬼怒川ニ注グ、其南
岸ニ八幡ノ古祠アリ、大寶年間ノ勅立ニ係ル
ト云フ、

下妻ハ、城廻、東當郷、西當郷、南當郷ノ四村ヲ併
セ稱スル名ニシテ、郡ノ南隅ニ在リ、其人口凡
ソ三千六百餘、此地ハ、井上氏ノ舊治下タリ、
下館ハ、郡ノ北部ニ在リテ、人口凡ソ四千九百
餘、此地ハ、石川氏ノ舊城市ニシテ、今郡廳ノ設
アリ、家屋櫛比、商賈富庶、實ニ本州西部繁華ノ
地ナリ、

町屋ハ、筑波山ノ陰ニ在リ、土俗コレヲ真壁町
ト呼ブ、亦一ノ市街ナリ、
物産ハ、桑、茶、蚕卵、紙、生絲、晒木綿、水振木綿等ナリ、

下總國

結城郡

東ハ、北半鬼怒川ヲ以テ、常陸ノ界ヲ限リ、南半常陸ノ真壁郡ヲ抱キ、南ハ、豐田岡田ノ二郡ニ接シテ、西ハ、榛島ニ隣リシ、北ハ一面、下野ニ密接シ、地勢平坦、一ノ丘陵ヲ見ズ、鬼怒川ハ古ノ毛野川ニシテ、源ヲ下野ノ鹽谷郡衣沼山ノ衣沼ニ發シ、環流凡ソ三十里ニシテ、本郡ノ東界ニ至リ、南下シテ、豐田、岡田ノ二郡ヲ經

新編 地理

北相馬ノ大木新田ニ至リテ、利根川ニ會ス、州界ヨリ其注口マデ、凡ソ十一里、其濶處ハ、九町ヲ過グト云フ、

田川モ、亦下野ニ發シ、本郡ノ東部ニ至リ、鬼怒川ニ入ル、

結城町ハ、郡ノ北境ニ位シ、陸羽ノ關街道ニ係リ、水野氏ノ舊城市ニシテ、東西二十町、南北一里十九町、郡中第一ノ繁華ヲ占メ、人口五千六百ニ過グ、此地精好ノ紬ヲ産出スルヲ以テ、其名殊ニ高シ、

物産ハ、蚕種、紬、木綿、干鰯、鮎等ナリ、

豊田郡

東ハ、蠶養川ヲ以テ、常陸ノ界ヲ限リ、南角僅ニ北相馬ニ交リ、西ハ、鬼怒ノ巨流ヲ帶ビテ、岡田ト界ヲ分チ、北ハ、常陸及ビ本國結城ノ間ニ斗入シ、地勢平坦、地味膏沃ナリ、蠶養ハ東ヲ流レ、鬼怒ハ西ヲ環リ、共ニ南下シテ、北相馬郡ニ入ル、此二川ノ環流スル處、灌漑運輸ノ利頗ル多シ、郡ノ南角、鬼怒川ニ臨ミテ、水海道驛アリ、東西

十町、南北ハ之ニ三倍シ、戸數七百五十餘ニシテ、人口三千四百ヲ過ギ、商賈富庶、其繁華全郡ノ冠タリ、此地ヨリ、鬼怒ヲ溯ルト三里ニシテ、石下村アリ、復溯ルト一里ニシテ、小市街アリ、之ヲ宗道村ト云フ、地ニ郡廳アリテ、本郡及ビ結城、岡田ノ兩郡ヲ管ス、物産ハ、茶及ビ木綿ヲ以テ著名トス、

岡田郡

岡田郡ハ、貞享三年、豊田郡ノ鬼怒川以西ニ在ル地ヲ分割セシモノニシテ、地形等脚ノ三角ヲ為

シ、東邊ハ豊田ニ接シ、西邊ハ猿島ニ界シ、南ノ尖頭ハ北相馬ニ斗入シ、北ノ基底ハ、豊田、結城ニ隣リシ、地勢最モ平坦ナリ、鬼怒川ハ、東境ヲ南下シ、北相馬郡ニ入ル、河中鮭及ビ年魚ヲ産ス、其味最モ美ナリ、飯沼ハ、西境ヲ涵シテ、猿島ト郡界ヲ爲ス、近年コレヲ開拓シテ、許多ノ田畝ヲ得タリト云フ、物産ハ、蠶種及ビ茶等ニシテ、以下ノ諸郡モ亦同ジ、

猿島郡

東ハ、結城、岡田ニ接シ、南ハ、北相馬ニ界シ、西ハ、南半利根ノ巨流ヲ以テ、千葉ト所轄ヲ異ニシ、北半西葛飾ニ連リ、北ハ一面、下野ニ密附シ、地勢坦夷ニシテ、湖沼最モ多シ、赤堀川ハ、郡ノ西隅ヨリ來リ、境町ノ西ニ至リ、逆川ト會シテ、北相馬郡ニ入ル、長井戸沼ハ、郡ノ西境ニ在リテ、西葛飾ニ近接シ、其形、東西ニ狭ク、南北ニ長シ、其水ハ南流シテ、境町ノ西ニ至リ、利根川ニ入ル、市谷沼ハ、同名ノ村ニ在リ、其水モ亦利根川ニ注

グ、鵜戸沼ハ、又長須沼ト稱シ、長須、鵜戸兩村ノ間ニ在リ、東西六町、南北一里、其水モ亦南流シテ、利根川ニ會ス、其他郡界ニ、飯沼、菅生沼アリ、飯沼ハ、東ヲ涵シテ、岡田ニ屬シ、菅生沼ハ、東南ニ開ケテ、北相馬郡ニ屬ス、

境町ハ、郡ノ西部ニ位シ、利根ノ巨流ニ瀕ス、方今郡廳ノ設アリテ、本郡及ビ西葛飾ヲ管ス、此地ハ、廣袤凡ソ十九町、人口殆ト二千四百ニシテ、陸羽關街道ニ係リ、運輸頗ル便ナリ、仁連、諸川ノ兩驛ハ、共ニ境町ノ坎位ニ在リテ、

官道中ノ小市街ナリ、

岩井町ハ、境町ノ異位ニ當リ、製茶ノ産出頗ル多シ、地ニ平、將門ノ偽官趾アリト云フ、

西葛飾郡

葛飾郡ハ、幅員甚タ廣ク、千葉郡ノ西北ニ在リテ、武藏ニ界ス、利根川西ヨリ來リテ、本郡ヲ二分シ、以南ハ、千葉縣ニ屬シ、以北ハ、即チ西葛飾ニシテ、本縣ニ屬ス、此部ハ、地勢平坦ニシテ、東ハ、猿島ニ出入シ、南ハ、利根川ニ浴ビ、西ハ、境川ヲ帶ビ、北ハ、下野ノ境ニ至ル、部中ニ貳町、四十八村アリ、

利根川ハ、其源ヲ上野ニ發シ、中田町ノ西ニ至リテ、南北兩派トナリ、北派ヲ赤堀川ト稱シ、南派ヲ權現堂川ト稱ス、赤堀川ハ、東流殆ト三里ニシテ、逆川ニ入ル、權現堂川ハ、關宿ニ至リ、赤堀川ヲ容レ、一大巨流トナリテ、東南行ス、思川ハ、下野ヨリ來リ、郡ノ西境ヲ限斷シ、古河ニ至リ、渡良瀬川ヲ受ケ、境川ト稱シ、南下シテ利根川ニ入ル、大山沼ハ、同名ノ村ニ在リテ、東西十町、南北二十五町、其水ハ、直ニ赤堀川ニ入ル、

古河ハ、土井氏ノ舊城市ニシテ、郡ノ西北隅ニ在リ、地勢巨流ニ接シ、陸羽ノ官道ニ係リ、其地長ヲ斷テ、短ヲ補フトギハ、方半里ニ充テ、人口凡ソ九千三百餘ニシテ、市街華潔、車馬絡繹、實ニ我縣西部ノ一都會ナリ、其東隅鴻巣村ニ、古河公方ノ古趾アリ、中田町モ、亦陸羽ノ官道ニ當レル、小繁華ノ地ナリ、此地ハ、渡津ヲ控ヘテ、栗橋町ト相對ス、北相馬郡、相馬郡ハ、衰延頗ル廣ク、巨流其中ヲ貫キ、四分ノ

一ハ千葉ニ隸シ、其三ハ我ニ屬ス、之ヲ北相馬ト云フ、地勢平坦、西ハ猿島岡田、豊田ト犬牙相錯リ、北ヨリ東ハ常陸ニ界シ、南ハ終始利根川ニ面ス、部中ニ貳驛、九村アリ、

利根川ハ、東南流シテ、鬼怒蠶養兩川ヲ容レ、常陸ノ境ヲ歷テ、千葉ノ所管ニ入ル、其一派東北流シテ、常陸ニ入り、霞浦ニ注グモノヲ、新利根川ト云フ、

菅生沼ハ、郡ノ西境同名ノ村ニ在リ、東西十町、南北ハ之ニ五倍シ、其水ハ南流シテ、中利根川ニ入

ル、

此部ハ、利根、蠶養ノ二流ニ介マルヲ以テ、灌漑運輸ノ便ヲ得、津渡甚タ多シ、其利根ニ臨メルヲ、取手トシ、其蠶養ニ接スルヲ、藤代トス、共ニ官道中ノ小市街ナリ、

布川ハ、東隅ニ位シ、渡津ヲ以テ顯レ守谷ハ、西部ニ位シ、平將門ノ古城趾タルヲ以テ著ル、

淡城地誌終

1110, 27-15

明治十四年一月廿七日版權免許
同 年二月出版

定價八錢五厘

編輯人

茨城縣平民

山口常太郎

茨城縣下常陸國新治郡
土浦内西町七番地寄留

出版人

同

寺田新助

茨城縣下常陸國新治郡
土浦中城町六十八番地

出版人

千葉縣平民

江澤金五郎

東京府下京橋區尾張町
貳丁目十八番地寄留

茨城縣發行書肆

茨	城	縣	發	行	書	肆
同 下常陸土浦	同 同 茨城	同 常陸下妻	同 同 下館	同 同 茨城	同 同 下市	同 同 下市
新 青木園次郎	長谷川儀助	高木直次郎	長崎屋平八	高永清次郎	須藤市左衛門	八幡屋幸助
川又銀藏	大 林 堂	新松堂東一郎	北澤安次郎	川島屋清兵衛	大磯長右衛門	
同 常陸土浦	同 同 常陸	同 同 同 常陸	同 同 同 常陸	同 同 同 常陸	同 同 同 常陸	同 同 同 常陸
伊沼彌助	高野利兵衛	真原平右衛門	岡野利兵衛	岡野昌治	和泉屋半兵衛	河口重助
石井雅太郎	山川英右衛門	宮田雲城	茂在弥惣治	高木市兵衛	近江屋清助	堀屋由兵衛